

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号
特開2025-103155
(P2025-103155A)

(43)公開日
令和7年7月9日(2025.7.9)

(51)Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
B 3 2 B 27/18 (2006.01)	B 3 2 B 27/18 J	3 H 1 7 8
C 0 9 D 201/00 (2006.01)	C 0 9 D 201/00	4 F 1 0 0
C 0 9 D 5/24 (2006.01)	C 0 9 D 5/24	4 J 0 3 8
C 0 9 D 7/61 (2018.01)	C 0 9 D 7/61	5 G 0 6 7
B 3 2 B 7/025 (2019.01)	B 3 2 B 7/025	
審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 17 頁) 最終頁に続く		

(21)出願番号 特願2023-220314(P2023-220314)	(71)出願人 393000881
(22)出願日 令和5年12月27日(2023.12.27)	株式会社マルアイ
特許法第30条第2項適用申請有り 1. 刊行物 Conference Proceedings of 23rd International Symposium on High Voltage Engineering、P2-11、pp.1-6 発行日 令和5年8月28日 2. 集会名 23rd International Symposium on High Voltage Engineering 開催場所 University of Strathclyde Technology & Innovation Centre, Glasgow, UK 開催日 令和5年8月28日~9月1日(発表日:令和5年8月29日)	山梨県西八代郡市川三郷町市川大門2603番地
	(71)出願人 598015084
	学校法人福岡大学
	福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
	(74)代理人 110003063
	弁理士法人牛木国際特許事務所
	(72)発明者 毛利 英希
	山梨県西八代郡市川三郷町市川大門2603 株式会社マルアイ内
	(72)発明者 岡明 周作
	山梨県西八代郡市川三郷町市川大門2603 株式会社マルアイ内
	最終頁に続く

(54)【発明の名称】 落雷損傷防止層を有する構造体

(57)【要約】

【課題】屋外で使用される構造体の落雷による損傷を防止する新規な技術を提供する。

【解決手段】絶縁基材の内面に、次の(A)層及び(B)層を含む落雷損傷防止層を有し、前記落雷損傷防止層の表面抵抗率が $1.00 \times 10^2 \sim 1.00 \times 10^4 \Omega / \square$ である、構造体。

(A)前記内面に形成された、カーボンナノチューブとその分散剤である高分子酸を含むカーボンナノチューブ分散液のコーティング層

(B)前記(A)層の前記内面とは反対側の面に形成された、オーバーコート樹脂層

【選択図】なし